



練馬東小だより

令和4年2月26日

練馬区立練馬東小学校

校長 高野 正之

第 11 号

市の風にあてる

校長 高野 正之

本校では、練馬区教育委員会からの研究指定を受け、今年度から、コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の導入に向けた校内研究に取り組んでいます。

学校と家庭・地域で協働して教育活動を推進し、児童の実態に応じたより深い学び、豊かな人間性を育成したいと考えています。1月には、保護者の皆様に授業への協力をお願いし、たくさんの方々からサポートの申し出をいただきました。

感染対策を講じ、1月からできる範囲で、学習支援に加わっていただいております。私たち教員の気付かない視点で子供たちを見守り、関わっていただき、とても助かっています。感謝申し上げます。

社会学者の加藤秀俊さんは、幼少期に玄関先で家族がやり取りをしていた際の、様々な行商人の姿が鮮明な記憶として残っているとし、自著で次のように記しています。

「“市の風にあてる”とは、家族以外の人と接することで世間を知り、見知らぬ世界への目を開く機会になるという考えである。」（『暮らしの世相史』中公新書）

かつては、「市の風にあてた子供は強くなる」という庶民の思想があったといいます。人は他者との関わりを通じて、世間や社会を知っていきます。それが、社会の中にいる自分を知ることにもつながっていくと考えたからです。

生活が便利になる一方で、人と直接的に関わる機会が減少傾向にあり、地域の絆の希薄化も指摘されています。地域に根ざした、人との豊かな関わりは、学校だけでなく、地域を活性化することにもつながっていくと信じています。

3月の行事予定

○は、学年を表します。

日	曜日	モジュール	予 定
1	火		集団登校期間始 全校朝会 馬頭琴出前授業②
2	水	○	
3	木		児童集会
4	金	○	保護者会①②③
5	土		
6	日		
7	月		全校朝会 安全指導 琴出前授業⑤ 保護者会③④
8	火	○	校内作品展終 卒業発表会⑥ 保護者会⑤⑥
9	水		地区班会議 6年生を送る会
10	木		
11	金	○	
12	土		
13	日		
14	月		全校朝会 プログラミング学習④
15	火	○	
16	水		校外学習④
17	木		音楽朝会
18	金	○	
19	土		
20	日		
21	月		春分の日
22	火		
23	水		給食終
24	木		修了式 卒業式予行 集団登校期間終
25	金		卒業式⑤⑥
26	土		春季休業日始
27	日		

・3月の避難訓練は、予告なしで行います。

◇ 練馬区教育実践発表会 ◇

2月3日(木)に、本校が今年度研究に取り組んでいる「コミュニティ・スクール」の中間報告を、区内の小中学校、地域の方々に向けて行いました。保護者・地域、学校による学校運営協議会の設置に向けての過程や、保護者や地域の方々に参加していただいた授業の実践報告を中心に発表しました。

また、来年度に向けての取組として、「組織の構築」、「地域や保護者の皆様の力を大いに活用した授業実践」の2点を挙げました。引き続き、教育活動に御協力いただけましたら幸いです。よろしくお願いたします。

◇ コミュニティ・スクール実践授業 ◇

保護者・地域の方々に御協力いただいた授業を紹介します。



2年生 生活「昔遊び大会」
あやとりの相手や、お手玉の手本、安全の見守りなどを中心に学習の補助をしていただきました。



5年生 総合「地域安全マップ」
各グループに付き添い、安全管理、ポイントに気付くための声掛けをしていただきました。

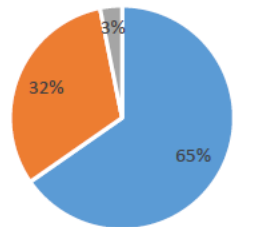


6年生 総合「未来について考えよう」
4名の保護者の方に、仕事内容ややりがいや苦勞などについてお話ししていただきました。

◇ 今年度の生活を振り返って ◇

1年間の生活を振り返り、1学期の末と同様のアンケートを児童から取りました。学校では、児童が、他者に言われて行動したり、決まりを守ったりする姿勢ではなく、意味を考え、自分で考えて行動できる児童を目指しています。アンケートの結果を参考にし、来年度の教育活動をより工夫してまいります。

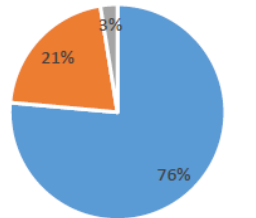
元気よく挨拶ができたか



■ はい ■ ときどき ■ いいえ

朝の気持ちのよい挨拶が正門で聞かれます。相手に顔や、視線を向けて挨拶できる児童が増えていると感じています。学校の「当たり前」としての定着を目指します。

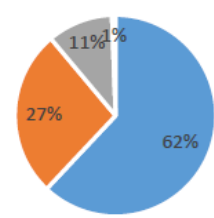
個別登校期間について



■ 長くてほしい ■ ちょうどよい
■ もっと短くてほしい

安全に対する意識の高まりが、個別登校に対する意欲の高まりにつながっています。児童の実態に応じながら、個別登校と集団登校のバランスを取っていきます。

安全に対する意識



■ できた ■ ときどきできた
■ あまりできなかった ■ できなかった

毎月の安全指導をはじめ、繰り返し、安全に関する意識や知識を高める指導をしています。今後の確かな実践力につなげていきます。

★★ (すずしろ) ★★

すずしろ学級の特徴は、異学年の児童が一緒に過ごしているところです。縦割りの班を作り、高学年が低学年の児童を気遣ったり、低学年が高学年の児童の行動にあこがれをもったりと、相互に影響し合いながら生活しています。3学期に3名の転入生があり、22名となりました。頼りにしてきた6年生に感謝を伝え、リーダーを5年生にバトンタッチしています。1年生は、新入生が入ってくることにわくわくしています。3学期は「一つ大きくなるために」を合言葉に、一人一人が次の学年を意識して過ごしてきました。みんなでジャンプアップします。

